

改訂にあたって～高倉地域にお住まいの皆さまへ

平素は、地域の「安全：安心：住み良いまちづくり活動」にご協力をたまわり厚くお礼申し上げます。

現在、高倉地域では、防災、防犯・防火・交通安全、子育て、環境、文化、スポーツ、社会福祉全般にわたり、自主的活動を推し進めているところであります。

とりわけ「防災活動」は、皆さまやご家族の生命に直結するものであり、これまで防災訓練を繰り返し実施し、地域で助けあう取組みを進めてまいりました。

今回、改訂した計画は、高倉の地域特性をふまえ、とりわけ住民の皆さまにはご自分の避難場所や自助・共助に関する情報等をお知らせするものになっています。

どうか緊急災害発生時の手引き、参考書として身近に保管し、閲覧いただきますようお願いいたします。

さらに皆さまの防災意識向上や日頃の備え等の一助となれば幸いかと存じます。

高倉地域活動協議会
高倉連合振興町会
高倉地域防災リーダー

高倉地区防災計画の目的・方針

地区防災計画とは

大阪市では、災害対策基本法に基づき、被害を最小化し、迅速な回復を図る「減災」の考え方を防災の基本理念とし、「大阪市地域防災計画」を見直しました。



大阪市地域防災計画

また、平成 27 年 2 月 1 日から大阪市防災・減災条例を施行し、市民等の生命・身体・財産を災害から保護するため、市のすべきこと（公助）、市民・事業者の方々にしていただきたいこと（自助・共助）の仕組みづくりを推進しています。



大阪市防災・減災条例

地域の住民や事業者の方々の地域防災活動に関する内容を定め、地域での防災訓練の実施や、食料や水等の備蓄、高齢者等の避難支援など、地域の自発的な「共助」による防災活動を記したものが、「地区防災計画」です。

この防災計画の対象となるのは

ひとくちに大阪市といっても地域によってさまざまな特性があります。この防災計画では、高倉地域（おおむね高倉小学校区）にお住まいの方、またはお勤めの方などが活用できるよう構成しています。

この防災計画をより活用していただくために

この防災計画は、都島区役所のホームページにも掲載しています。スマートフォンをお持ちの方はダウンロードして持ち歩けます。



高倉地区防災計画

都島区の特徴と予想される被害

（南海トラフ巨大地震） 都島区における津波浸水の被害想定

平成 25 年 8 月および 10 月に「大阪府防災会議 南海トラフ巨大地震災害対策等検討部会」で、被害想定が公表されました。その結果、都島区でも一部の地域が浸水区域に入りました。

大阪市の湾岸部には地震発生から 2 時間弱で津波の第一波が到達し、最悪の想定の場合、河川堤防がこわれたり、津波が川をさかのぼったり、被害をおよぼす恐れがあるとしています。（平成 25 年 10 月 30 日公表）

（区の人的被害）

被害状況	死者数
揺れ	17 人
火災	1 人
屋内落下物	3 人
津波	153 人

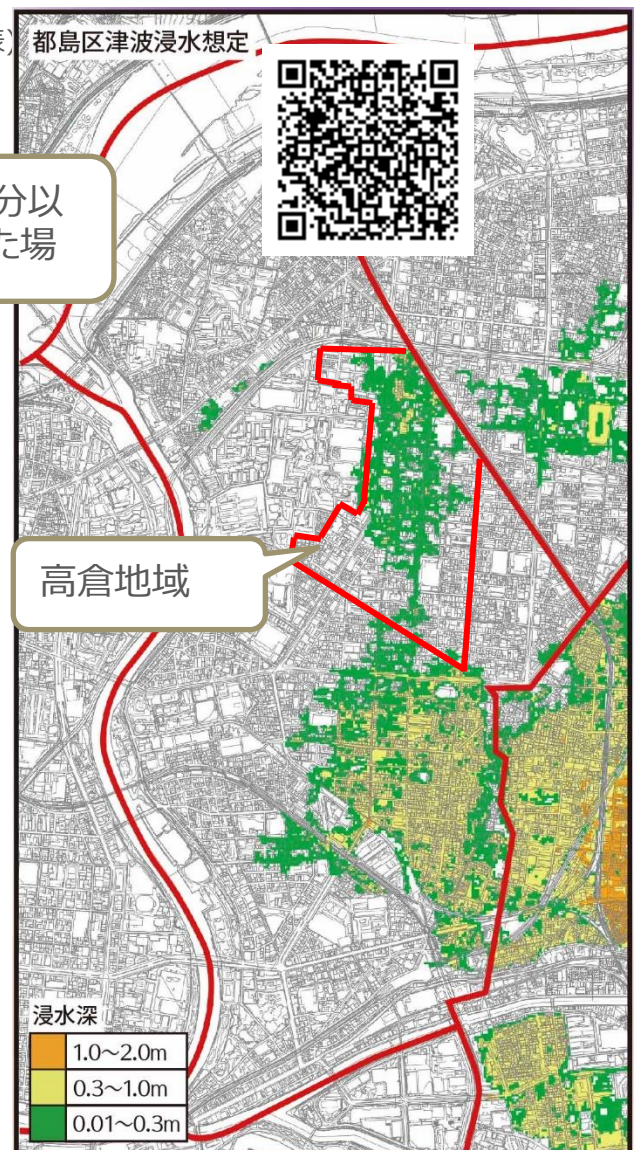
地震発生から 10 分以内に避難を開始した場合

津波被害による死者数

0 人

（区の物的被害）

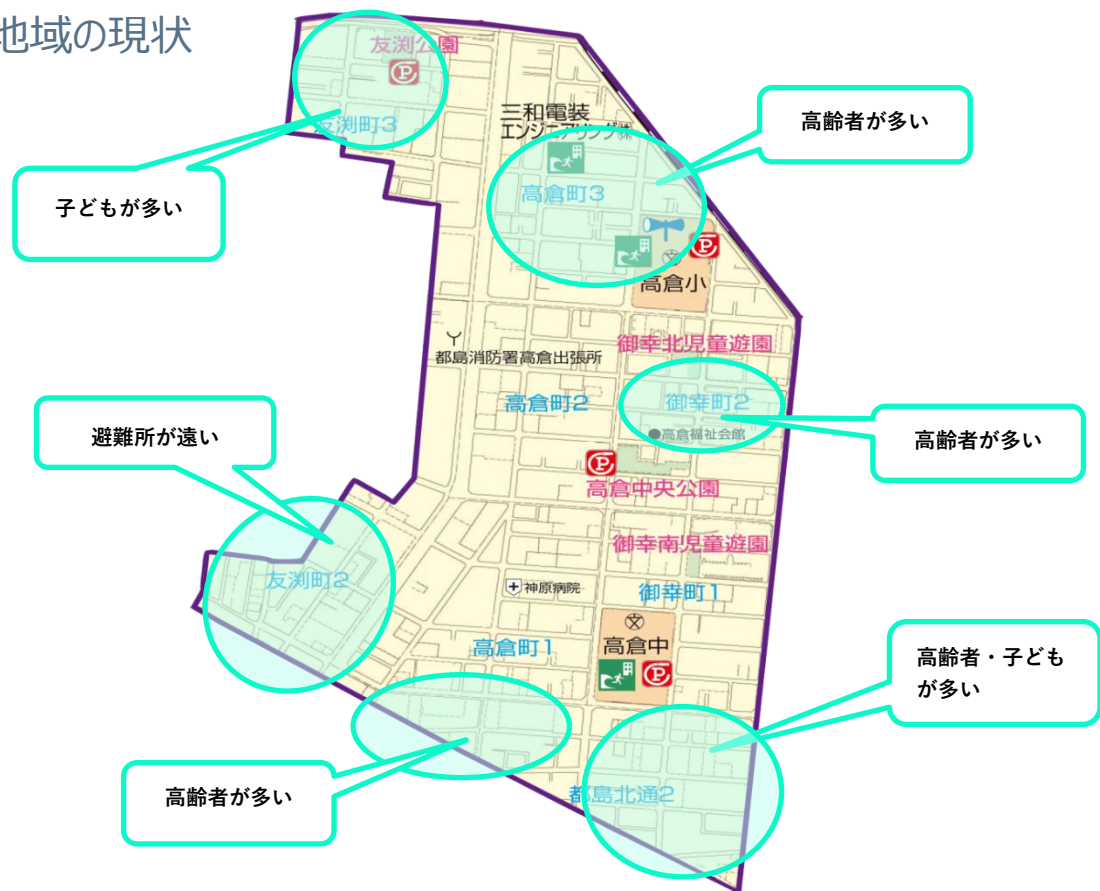
被害状況	全壊	半壊
揺れ	423 棟	2,411 棟
津波	19 棟	1,411 棟
液状化	2,012 棟	4,224 棟
火災	11 棟	



高倉地域における風水害の被害想定

平成 19 年 10 月防災ワークショップ

高倉地域の現状



令和 4 年 10 月防災図上訓練 (DIG)

強み

- ・災害時避難所や一時避難場所等の公園が多くあり避難し易い
- ・大きい商業施設や高層の建物があり避難時に安心
- ・病院やクリニックが多くある
- ・コンビニやスーパーが多くあり安心
- ・道路が整備されている
- ・地域が仲良く防災意識が高い
- ・連絡網もあり緊急時には役立つ

課題

- ・高齢者が多く共助が難しい
- ・木造の密集住宅が多く災害時の倒壊が心配
- ・一方通行や狭い道もあり火災時が心配
- ・ワンルームマンションも多くあり共助に問題がある

高倉地域における風水害の被害想定

(風水害) 予想される被害

普段から備えておく

高倉地域は、大雨になると浸水するおそれがあります(1000 年以上に 1 度発生するであろう総雨量 683mm を想定)

※寝屋川流域河川



水害ハザードマップ

✚ 気象情報に注意する

テレビやラジオ、インターネットなどで確認しましょう。

✚ むやみに外出しない

風水害時に避難するときは

✚ 動きやすく安全な格好で！

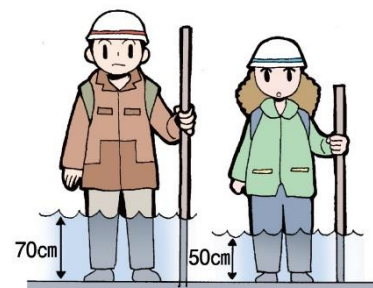
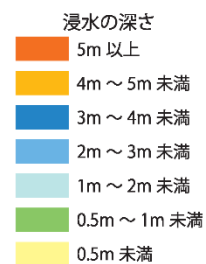
✚ 浸水しているときは近くの高い建物に避難！

✚ 足元に注意

✚ 一人で行動しない



寝屋川流域の河川が氾濫した場合



歩行可能な水の深さの目安